

⚽ 第11回全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権

今年も『もうひとつの高校選手権』東京都予選をサッカーチームでサポート

11月22日(土)、全国知的障害特別支援学校高等部サッカー選手権東京都予選が清瀬内山グランドで開催されました。『もうひとつの高校選手権』として今年で11回目となります。前任校から知的障がい者の方のサッカーチームである東京FIDと交流する機会に恵まれ、片倉高校が今大会の運営のチャンスをいただいて五年目となります。大会当日は、朝から会場準備に本部運営、片付けまでスムーズに行われるよう、サッカーチームでサポートをします。今大会に関わるようになり、障がい者の方のサッカーのレベルは確実に上がってきているように感じています。関係者の方々の長年に亘るご尽力が実ってのことだと思っています。同じ指導者として大変勉強になります。

大会は四チームによるトーナメント戦で行われ、決勝戦は昨年の再戦となりました。両チームのキャプテン、7番、10番の対決がゲームを面白くさせました。1-1で迎えた後半アディショナルタイムにゴールを奪った優位に進めた南大沢学園が2-1でリベンジを果たし優勝を飾りました🏆おめでとうございます。

同年代の知的障がい者チームの選手たちが一生懸命そして全力でプレーする姿を見て、片倉の子どもたちが少しでも何か学んでくれたらと今大会のサポートを通していつも思います。footballにはいろいろなカテゴリー(障がいの有無や種類)がありますが、その垣根を超えてボール一つで交流できる素晴らしいスポーツです。他の高校生では体験できない、特別支援学校の大会のサポートという貴重な体験を通して子どもたちは成長のきっかけを掴んでいきます。そして、私たち指導者にとっても学びの多い一日となりました。

片倉高校サッカーチームは、引き続き東京都知的障がいサッカー連盟の活動に積極的に参加、サポートさせていただきたいと思います。

以下は『もうひとつの高校選手権予選』の大会写真です。





『もうひとつの高校選手権』 東京都予選を片倉高校サッカー部でサポート